

創形美術学校

開講課程	開講学科	開講年度	履修対象
美術造形専門課程	ビジュアルデザイン科昼間部(3年制)	2023年度	3年イラストレーション・絵本専攻・前期
講義区分	授業科目名	担当教員	単位・時間数
学科	古美術研修	専任教員、北 進一	1単位 36時間
【授業の到達目標及びテーマ】			
ファインアート科、ビジュアルデザイン科3年生合同で行動。京都に3泊4日。仏像や障壁画を拝観。一般には公開していない特別拝観の寺院などに行く。(等伯の襖絵・等伯の障壁画・探幽の障壁画・狩野永岳の襖絵など)			
【講義概要】			
研修で見る寺院、仏閣にある仏像や襖絵、障壁画などは図録や美術書といった図版でしか普段は目にすることができません。たまに美術館で特別展示を行うこともあります。現地で間近に見るのとは全く雰囲気も感じ方も違います。参加することはたとえ分野が違っていても今後の制作にいい刺激になることでしょう。			
回	授業計画及び学習の内容		
1	東京から京都へ新幹線で移動		
2	智積院宝物庫見学		
3	南禅寺特別拝観見学		
4	平等院見学		
5	石峰寺見学		
6	醍醐寺見学		
7	広隆寺、東寺見学		
8	京都から東京へ新幹線で移動		
【成績評価方法】			
研修の参加を100点満点として採点する。授業への参加・意欲などを考慮し、成績評価を行う。なお出席が全体の2／3以下の場合は、成績評価の対象外となる。 ～80:A 79～70:B 69～60:C) 不合格(59～0:D) 仮処置:保留			
【授業の特徴・形式と教員紹介】			
講義形式を基本とする。研修に参加しない学生にはレポート課題を提出。			
和光大学卒業後、中国・山東大学に留学。群馬県立女子大学兼任講師。専攻は日本および東洋美術史。著書に『ほとけを知るー仏像めぐりハンドブック』(シンコミュージック・エンターテイメント)『アシュラブック』(美術出版社)、共著に『カラー版東洋美術史』(美術出版社)。			

創形美術学校

開講課程	開講学科	開講年度	履修対象
美術造形専門課程	ビジュアルデザイン科昼間部(3年制)	2023年度	3年イラストレーション・絵本専攻・前期/後期
講義区分	授業科目名	担当教員	単位・時間数
選択学科	フランス語Ⅱ	内田 雅樹	2単位 45時間
【授業の到達目標及びテーマ】			
フランス語1の修了者を対象として、一年次に習得した基礎力を基盤としながら会話表現・文法の両面での知識を広げていきます。また、少しずつ書かれたものを読む練習も行います。			
【講義概要】			
前期は、まず問題練習などを通じて、書くという別観点を少し意識しながら昨年の復習を行います。その後複合過去、単純未来へと文法面で次のステップへと移っていきます。後期は、フランス旅行の機会を想定して、オリジナルのフランス旅行のしおりを作成していく課題が課され、校内展示の機会を設けます。			
回	授業計画及び学習の内容		
1	オリエンテーション	17	会話と演習
2	会話と文法	18	会話と演習
3	会話と文法	19	会話と演習
4	会話と文法	20	会話と演習
5	会話と文法	21	会話と演習
6	会話と文法	22	会話と演習
7	会話と文法	23	会話と演習
8	会話と文法	24	会話と演習
9	会話と文法	25	会話と演習
10	会話と文法	26	後期まとめ
11	会話と文法	27	後期まとめ
12	前期まとめ	28	後期まとめ
13	前期まとめ	29	後期まとめ
14	中間試験	30	後期試験
15	会話と演習		
16	会話と演習		
【成績評価方法】			
期末ごとに試験を行い100点満点として採点する。授業への参加・意欲などを考慮し、総合評価を行う。 な お出席が全体の2/3以下の場合は、成績評価の対象外となる。 合格:(100～95:A + 94～80:A 79～70:B 69～60:C) 不合格(59～0:D) 仮処置:保留			
【授業の特徴・形式と教員紹介】			
講義・ディスカッション形式を基本とするが、各回で幾つかの課題を課して習熟度を検証する。			
1969年福岡県生まれ。早稲田大学大学院文学研究科仏文専攻修士課程修了。多摩美術大学非常勤講師。また俳優養成所を経て映画・舞台に出演、受賞作多数。朗読、吹替え、PVやアートビデオ出演の他、THEATRE茶房の冠ではプロデュース、演出を兼務。俳優術を生かした外国語習得の方法論の探求、実践に取り組む。			

創形美術学校

開講課程		開講学科	開講年度	履修対象
美術造形専門課程		ビジュアルデザイン科昼間部(3年制)	2023年度	3年イラストレーション・絵本専攻・前期
講義区分		授業科目名	担当教員	単位・時間数
選択学科		就職講座	アイデム 川野恵子 山カズオ	1単位 21時間
【授業の到達目標及びテーマ】				
○一般常識的な求人や採用にまつわる社会状況や知識を学ぶ。(アイデム) ○どのような企業や職種が自分に向いているのか？就職して何をやりたいか？を自分自身が理解することにより目標を明確にします。またデザイン・広告業界の現状を理解することで就職活動をよりスムーズにそして有意義なものになることを目指します。(秋山カズオ) ○「笑顔」を多角的にアプローチして掘り下げ、スキルとしての笑顔を学習します。笑顔に期待できる効果、好感度の高い笑顔のかたち、TPOに合わせた笑顔、心から笑顔になれる手法を学びます。特にこの授業では、就職面接、コミュニケーションをする上で最も重要視される印象アップの為の笑顔力、プレゼン力をつける授業です。(川野恵子)				
【講義概要】				
○企業の採用担当者や研修担当者から一般的に就活に必要な知識を学ぶ。(アイデム) ○1.自分の長所と短所を明確にする。 2.就職することで得られるメリットを理解する。 3.社会や企業で必要とされる人材とはどういったものかを知る。 4.上記をもとに面接での自己PRを考える。(秋山カズオ) ○笑顔を知る・育む・実践するの3ステップで進める授業です。笑顔の外的・内的効果を知り、笑顔を育む笑顔トレーニングを実践。また、実際の就職面接で活かせる印象アップのポイントについても講義します。授業前後に笑顔採点機で自身の笑顔を数値判定。受講後のレポート提出で笑顔スペシャリスト検定3級資格を取得できます。(川野恵子)				
回	授業計画及び学習の内容			
1	講義及びディスカッション			
2	講義及びディスカッション			
3	講義及びディスカッション			
4	講義及びディスカッション			
5	講義及びディスカッション			
6	講義及びディスカッション			
7	発表			
6	講義及びディスカッション			
7	発表			
【成績評価方法】				
課題作品を100点満点として採点する。授業への参加・意欲などを考慮し、総合評価を行う。なお出席が全体の2／3以下の場合は、成績評価の対象外となる。合格:(100～95:A+ 94～80:A 79～70:B 69～60:C) 不合格(59～0:D) 仮処置:保留				
【授業の特徴・形式と教員紹介】				
講義・ディスカッション形式を基本とする。				

創形美術学校

開講課程	開講学科	開講年度	履修対象
美術造形専門課程	ビジュアルデザイン科昼間部(3年制)	2023年度	3年イラストレーション・絵本専攻・前期
講義区分	授業科目名	担当教員	単位・時間数
選択学科	フリーランス講座	ゲスト教員	1単位 21時間
【授業の到達目標及びテーマ】			
アーティストがたとえフリーランスであっても様々な生活における状況や、社会との関わりに適切に対応しうる能力を身につける。			
【講義概要】			
全7回にわたりアーティストが直面するであろう社会的な問題やテーマについて各方面のアーティストによる体験談などに触れながら学習する。			
回	授業計画及び学習の内容		
1	講義及びディスカッション		
2	講義及びディスカッション		
3	講義及びディスカッション		
4	講義及びディスカッション		
5	講義及びディスカッション		
6	講義及びディスカッション		
7	発表		
【成績評価方法】			
課題作品を100点満点として採点する。授業への参加・意欲などを考慮し、総合評価を行う。なお出席が全体の2／3以下の場合は、成績評価の対象外となる。合格:(100～95:A+ 94～80:A 79～70:B 69～60:C) 不合格(59～0:D) 仮処置:保留			
【授業の特徴・形式と教員紹介】			
講義・ディスカッション形式を基本とする。			

創形美術学校

開講課程	開講学科	開講年度	履修対象
美術造形専門課程	ビジュアルデザイン科昼間部(3年制)	2023年度	3年イラストレーション・絵本専攻・前期/後期
講義区分	授業科目名	担当教員	単位・時間数
選択学科	特別講座／就職セミナー	ゲスト講師	1単位 21時間
【授業の到達目標及びテーマ】			
特別講座:現代社会においてクリエイターの役割は益々重要性を増し、その領域は日々拡大しつつあります。講座では創作における考え方、発想法をリアルタイムな講義を通して学んでいきます。 就職セミナー:就職活動から入社後の心構えやクリエイターとしての取り組みなどについてセミナー講座を開催。			
【講義概要】			
7/6(木)就職セミナーA、10/11(水)知的財産権、10/14(土)同窓会特別講座、10/24(火)就職セミナーB、11/15(水)海外講座A、12/6(水)海外講座B、12/9(土)創形展講座			
回	授業計画及び学習の内容		
1	就職セミナーA		
2	知的財産権		
3	同窓会特別講座		
4	就職セミナーB		
5	海外講座A		
6	海外講座B		
7	創形展講座		
【成績評価方法】			
課題作品を100点満点として採点する。授業への参加・意欲などを考慮し、総合評価を行う。なお出席が全体の2／3以下の場合は、成績評価の対象外となる。 ～80:A 79～70:B 69～60:C) 不合格(59～0:D) 仮処置:保留			
【授業の特徴・形式と教員紹介】			
講義・ディスカッション形式を基本とする。			

創形美術学校

開講課程	開講学科	開講年度	履修対象
美術造形専門課程	ビジュアルデザイン科 昼間部(3年制)	2023年度	留学生・前期
講義区分	授業科目名	担当教員	単位・時間数
選択学科	日本語Ⅰ	蔣 燕萍	3単位 78時間
【授業の到達目標及びテーマ】			
①日本語能力試験N1対策:N1の試験に合格できる力をつける。 ②語彙力の向上			
【講義概要】			
・言語知識、読解、聴解の実戦練習。 ・模擬試験。			
回	授業計画及び学習の内容		
1	模擬試験	20	模擬試験
2	講義	21	講義
3	講義	22	講義
4	講義	23	講義
5	講義	24	講義
6	講義	25	講義
7	講義	26	試験
8	講義		
9	講義		
10	講義		
11	講義		
12	講義		
13	講義		
14	模擬試験		
15	講義		
16	講義		
17	講義		
18	講義		
19	講義		
【成績評価方法】			
試験を行い100点満点として採点する。授業への参加・意欲などを考慮し、総合評価を行う。なお出席が全体の2/3以下の場合は、成績評価の対象外となる。 :A 79～70:B 69～60:C) 不合格(59～0:D) 仮処置:保留 合格:(100～95:A+ 94～80			
【授業の特徴・形式と教員紹介】			
講義・ディスカッション形式を基本とするが、各回で幾つかの課題を課して習熟度を検証する。 中国福建省出身。2008年来日。2011年日本語能力試験N1合格。2014年3月札幌大学経営学部経営学科卒業。2014年4月株式会社アイデム入社。新卒担当のエージェントとして留学生の就職をトータルサポート。2016年7月より創形美術学校にて主に広報活動と留学生教育に携わる。			

創形美術学校

開講課程	開講学科	開講年度	履修対象
美術造形専門課程	ビジュアルデザイン科 昼間部(3年制)	2023年度	留学生・前期/後期
講義区分	授業科目名	担当教員	単位・時間数
選択学科	日本語2	メロス言語学院講師	1単位 24時間
【授業の到達目標及びテーマ】			
目上に対する日本語表現とカジュアルな日本語表現の向上を目標として挙げます。			
【講義概要】			
前半90分、後半20分=映像教材を見て、語彙の聞き取り+ディスカッション。 後半70分=(1)会話表現+ロールプレイ(15分) (2)1分間スピーチ(15分) (3)Show & Tell(40分)			
回	授業計画及び学習の内容		
1	オリエンテーション		
2	講義		
3	講義		
4	講義		
5	講義		
6	講義		
7	講義		
8	試験		
【成績評価方法】			
試験を行い100点満点として採点する。授業への参加・意欲などを考慮し、総合評価を行う。なお出席が全体の2／3以下の場合は、成績評価の対象外となる。 :A 79～70:B 69～60:C) 不合格 (59～0:D) 仮処置:保留 合格:(100～95:A+ 94～80			
【授業の特徴・形式と教員紹介】			
講義・ディスカッション形式を基本とするが、各回で幾つかの課題を課して習熟度を検証する。			

創形美術学校

開講課程	開講学科	開講年度	履修対象
美術造形専門課程	ビジュアルデザイン科 昼間部 (3年制)	2023年度	3年・前期
講義区分	授業科目名	担当教員	単位・時間数
実技	デザインと仕事	大嶋 暁子 中須賀美和子	1単位 42時間
【授業の到達目標及びテーマ】			
○授業を通してデザイナーやデザイン会社の仕事はどういったものか、イラストレーターとデザイナーの関係などを学んでいきます。前半は広告、グラフィック領域の作品を制作、後半はWEB領域の作品を制作します。(大嶋 暁子) ○授業を通してデザイナーやデザイン会社の仕事はどういったものか、イラストレーターとデザイナーの関係などを学んでいきます。前半は広告、グラフィック領域、後半はWEB領域の講義および作品の制作となります。(中須賀美和子)			
【講義概要】			
○デザイナーとデザイン会社の仕事を学ぶ。制作を通して将来へ向けた仕事の幅と自身の可能性を広げる事を目標とする。前半は「広告・グラフィック領域」、後半は「WEB領域」の講義内容となります。(大嶋 暁子) ○「WEB領域」ではもっとも身近に触れるWEBデザインについての構造や認識、およびデザインの現場の講義。また、実際にWEBデザインを実践し、その流れの把握とWEBの構造の理解、デザイン修得を目指します。(中須賀美和子)			
回	授業計画及び学習の内容		
1	講師自己紹介／課題1_自己紹介GR制作		
2	デザインの仕事の仕組みや流れ／リサーチ実習		
3	社会のなかのイラストレーション／プレゼンテーション実習		
4	アイデアの考え方／課題2_GR制作		
5	課題2_GR制作		
6	課題3_GR制作		
7	課題3_GR制作／プレゼンテーションと講評会		
8	これまでの経歴／一般企業のデザイン室とは		
9	WEBサイト制作におけるイラストの注意点		
10	WEBサイトでのイラスト使用の実例		
11	デジタルツールの使い方やメリット／実技		
12	デジタルツールの使い方やメリット／実技		
13	デジタルツールの使い方やメリット／実技		
14	デジタルツールの使い方やメリット／実技		
【成績評価方法】			
課題作品を100点満点として採点する。授業への参加・意欲などを考慮し、総合評価を行う。なお出席が全体の2／3以下の場合、成績評価の対象外となる。合格:(100～95:A+ 94～80:A 79～70:B 69～60:C) 不合格(59～0:D) 仮処置:保留			
【授業の特徴・形式と教員紹介】			
実技演習形式を基本とする。各回で幾つかの課題を課して習熟度を検証する。			
大嶋 暁子: 東京都生まれ。多摩美術大学大学院グラフィックデザイン領域修了。アートディレクター。化粧品メーカー、個人事業主、総合広告代理店と三様の組織環境で、視座を拡張しながらクリエイティブおよびアートディレクション職の専門性を高める。グッドデザイン賞アセアンデザインセレクション 等。中須賀 美和子: 1979年愛知県生まれ。名古屋芸術大学美術学部デザイン学科卒業。レシップ株式会社デザイン室勤務を経て株式会社DELUXEに入社。ウェンディーズ・ファーストキッチン、L' OCCITANE、ROLA×REBECCA MINKOFF、Cafe de Miki with Hello Kitty、キャラクター制作・監修にふなっしー、ガチャピン・ムック、うえたんなど。			

創形美術学校

開講課程	開講学科	開講年度	履修対象
美術造形専門課程	ビジュアルデザイン科 昼間部 (3年制)	2023年度	3年・前期
講義区分	授業科目名	担当教員	単位・時間数
実技	企画イラストレーション	白根ゆたんぽ	3単位 81時間
【授業の到達目標及びテーマ】			
「描いて伝える」ことを意識して作品を制作する。それらを編集、展開する作業の体験。			
【講義概要】			
自身で設定したテーマ、与えられたテーマなどに沿った複数の作品の制作。			
回	授業計画及び学習の内容		
1	オリエンテーション	21	制作
2	制作	22	制作
3	指導チェック	23	制作
4	制作	24	制作
5	制作	25	制作
6	制作	26	制作
7	企画チェック	27	講評会
8	制作		
9	制作		
10	制作		
11	制作		
12	制作		
13	制作		
14	制作		
15	制作		
16	指導チェック		
17	制作		
18	制作		
19	制作		
20	制作		
【成績評価方法】			
課題作品を100点満点として採点する。授業への参加・意欲などを考慮し、総合評価を行う。なお出席が全体の2／3以下の場合は、成績評価の対象外となる。 A 79～70:B 69～60:C) 不合格 (59～0:D) 仮処置:保留 合格:(100～95:A+ 94～80:			
【授業の特徴・形式と教員紹介】			
実技演習形式を基本とする。各回で幾つかの課題を課して習熟度を検証する。			
1968年埼玉県深谷市生まれ。桑沢デザイン研究所グラフィック研究科卒業。以後フリーのイラストレーターとして活動を開始、現在に至る。2011年より桑沢デザイン研究所非常勤講師を勤める。受賞歴にザ・チョイス年度賞優秀賞、HB FILEコンペ藤枝リュウジ賞、24回桑沢賞。			

創形美術学校

開講課程	開講学科	開講年度	履修対象
美術造形専門課程	ビジュアルデザイン科昼間部(3年制)	2023年度	3年・前期
講義区分	授業科目名	担当教員	単位・時間数
実技	メディア講座	Limo	0.5単位 10.5時間
【授業の到達目標及びテーマ】			
これからの時代アーティストにとって自己発信が活動の可能性を広げる重要な方法の一つであると、認識して、実際にコンテンツ作りを体験すること。			
【講義概要】			
魅力的な自分プレゼン(自己紹介)を身につけて、セルフブランディングに生かす。自分の強みを見つけて、アーティスト・クリエイターとしてSNSでオリジナルのコンテンツを発信する。			
回	授業計画及び学習の内容		
1	自主課題内容『SNSの発信状況・自分の強み・15秒自己紹介』		
2	オリエンテーション・15秒自己紹介を発表		
3	自分の強みを知るグループワーク・アイディア出し		
4	アーティスト・クリエイターのためのSNSコンテンツ作り①		
5	アーティスト・クリエイターのためのSNSコンテンツ作り②		
6	アーティスト・クリエイターのためのSNSコンテンツ作り②		
7	プレゼン		
【成績評価方法】			
試験を行い100点満点として採点する。授業への参加・意欲などを考慮し、総合評価を行う。 なお出席が全体の2／3以下の場合は、成績評価の対象外となる。 合格:(100～95:A+ 94～80:A 79～70:B 69～60:C) 不合格(59～0:D) 仮処置:保留			
【授業の特徴・形式と教員紹介】			
実技演習形式を基本とする。各回で幾つかの課題を課して習熟度を検証する。			
手術室看護師からヘアメイクアップアーティストへ転身し、その活動の中でアート作品を作り始める。鮮やかで透明な樹脂を組み合わせた独自の作品は、不可思議でスタイリッシュであると同時に、生命の持つエネルギーを内包しているかのような躍動感と儚さが入り混じっている。またデジタルやパフォーマーとの今までにない新しいコラボレーション作品を展開し活躍の場を国内外に広げている。			

創形美術学校

開講課程		開講学科	開講年度	履修対象
美術造形専門課程		ビジュアルデザイン科 昼間部（3年制）	2023年度	3年・前期
講義区分		授業科目名	担当教員	単位・時間数
実技		イラストレーション個性と現場	飯田 淳	1.5単位 42時間
【授業の到達目標及びテーマ】				
イラスト技法実習1の概要を引き継ぎ、より実践的なオリジナリティーある完成度の高い作品を数多く制作する。				
【講義概要】				
実践的な技法と表現力を生かし、現実的な仕事の現場で通用する完成度を持った個性的な作品を制作する。				
回	授業計画及び学習の内容			
1	オリエンテーション			
2	制作指導			
3	制作指導			
4	課題作品講評			
5	制作指導			
6	制作指導			
7	課題作品講評			
8	制作指導			
9	制作指導			
10	課題作品講評			
11	制作指導			
12	制作指導			
13	制作指導			
14	講評			
【成績評価方法】				
課題作品を100点満点として採点する。授業への参加・意欲などを考慮し、総合評価を行う。なお出席が全体の2／3以下の場合は、成績評価の対象外となる。 :A 79～70:B 69～60:C) 不合格 (59～0:D) 仮処置:保留				
【授業の特徴・形式と教員紹介】				
実技演習形式を基本とする。各回で幾つかの課題を課して習熟度を検証する。				
東京都生まれ。多摩美術大学グラフィックデザイン科卒業。『HERMÈSCollection Homme Automne-Hiver 2008 INVITATION』のイラストレーション。『THE CONRAN SHOP』07と08のオリジナルイラストダイアリー。『an・an』『クロワッサン』『クーネル』など、多数の女性誌イラストレーション。雑誌『GINZA』のロゴデザイン。原宿のハンカチーフショップ『パルトウーズ』をプロデュース。TIS会員。				

創形美術学校

開講課程	開講学科	開講年度	履修対象
美術造形専門課程	ビジュアルデザイン科 昼間部 （3年制）	2023年度	3年・前期
講義区分	授業科目名	担当教員	単位・時間数
実技	メディアデザイン実習	伊波英里	1.5単位 42時間
【授業の到達目標及びテーマ】			
多種多様な街頭ビジョンやデジタルサイネージが集まる“渋谷”の街を舞台に、デジタル広告の可能性を探ります。			
【講義概要】			
渋谷の街頭ビジョンやデジタルサイネージを使ったデジタル広告制作を想定し、企画、実制作、プレゼンまでを一貫して行います。実際の仕事の流れを体験することで、プロとしての制作スキルを養うことを目標とします。			
回	授業計画及び学習の内容		
1	オリエンテーション		
2	課外授業(渋谷)サイネージ視察		
3	企画立案／リサーチ・企画書制作		
4	企画書初回提出:A		
5	企画書初回提出:B		
6	企画書修正提出・絵コンテ初回提出:A		
7	企画書修正提出・絵コンテ初回提出:B		
8	動画制作		
9	動画制作		
10	動画初回提出:A		
11	動画初回提出:B		
12	動画修正提出:A		
13	動画修正提出:B		
14	プレゼン・講評		
【成績評価方法】			
課題作品を100点満点として採点する。授業への参加・意欲などを考慮し、総合評価を行う。なお出席が全体の2／3以下の場合、成績評価の対象外となる。 ～80:A 79～70:B 69～60:C) 不合格(59～0:D) 仮処置:保留			
【授業の特徴・形式と教員紹介】			
実技演習形式を基本とする。各回で幾つかの課題を課して習熟度を検証する。			
2003年創形美術学校ビジュアルデザイン科卒業。ニューヨーク滞在を経て、2010年よりアートディレクター／グラフィックアーティストとしての活動を開始。グラフィックデザインに軸足を置きつつ、広告や映像制作、空間演出など、多岐に渡り活躍中。近年の主な仕事にWoltCM、PARCO広告など。			

創形美術学校

開講課程		開講学科		開講年度	履修対象
美術造形専門課程		ビジュアルデザイン科 昼間部 (3年制)		2023年度	3年・前期
講義区分		授業科目名		担当教員	単位・時間数
実技		ポスターイラストレーション		ミック・イタヤ	3単位 78時間
【授業の到達目標及びテーマ】					
絵を描くことの喜びを、主観と客観を意識し表現します。自身で認識し人に伝える、素直なコミュニケーションとしての絵をポスターにします。					
【講義概要】					
表現は自由であるという観点から、絵を描き、絵が好きであろう受講する皆さんの、絵と絵心を中心にした未来生活の新たな起点を発見します。自分自身の「好き」に焦点を当て、モチーフにしてポスター作品B0版サイズを制作します。モチーフの「好き」なものを内的=個人的、外的=社会的の2つの面から思考を整理して、それらが未来にどのように役立ち育つかをイメージし、作品とします。					
回	授業計画及び学習の内容				
1	オリエンテーション・課題説明	21	制作		
2	制作	22	制作		
3	制作	23	制作		
4	プランチェック	24	制作		
5	制作	25	修正と仕上げ		
6	制作	26	講評会		
7	制作				
8	制作				
9	制作				
10	制作				
11	制作				
12	制作				
13	作品の確認				
14	制作				
15	制作				
16	制作				
17	制作				
18	制作				
19	制作				
20	制作				
【成績評価方法】					
課題作品を100点満点として採点する。授業への参加・意欲などを考慮し、総合評価を行う。なお出席が全体の2／3以下の場合は、成績評価の対象外となる。 :A 79～70:B 69～60:C) 不合格 (59～0:D) 仮処置:保留 合格:(100～95:A+ 94～80					
【授業の特徴・形式と教員紹介】					
実技演習形式を基本とする。各回で幾つかの課題を課して習熟度を検証する。					
多摩美術大学卒業。画家でデザイナー。主な仕事にUNICLO創業時のロゴマーク、東京スカイツリーソラマチのオブジェや壁画、BEAMSのブランドBEAMS LIGHTS with MIC*ITAYAのストーリーとデザイン等がある。和の照明器具すずも提灯はグッドデザイン賞を受賞した。					

創形美術学校

開講課程	開講学科	開講年度	履修対象
美術造形専門課程	ビジュアルデザイン科 屋間部 (3年制)	2023年度	3年・前期
講義区分	授業科目名	担当教員	単位・時間数
実技	雑誌表紙イラストレーション	マツモトヨーコ	3単位 78時間
【授業の到達目標及びテーマ】			
イラストレーション制作においては、描く技術だけでなく、イメージを発想する力も必要不可欠なものである。これらの能力および個性を磨くことを目標とする。			
【講義概要】			
与えられたいくつかのテーマをもとにイラストレーションを制作する。ラフスケッチを制作、講師に提出し、カウンセリングを受けた後、イラストレーション制作にうつる。			
回	授業計画及び学習の内容		
1	オリエンテーション	21	制作
2	制作	22	制作
3	制作	23	制作
4	制作	24	制作
5	制作	25	制作
6	ラフ制作 ひとりずつカウンセリング	26	講評会
7	制作		
8	制作		
9	制作		
10	制作		
11	制作		
12	制作		
13	ラフ制作、ひとりずつカウンセリング、実制作		
14	制作		
15	制作		
16	制作		
17	制作		
18	制作、修正点チェック		
19	制作		
20	制作		
【成績評価方法】			
課題作品を100点満点として採点する。授業への参加・意欲などを考慮し、総合評価を行う。なお出席が全体の2/3以下の場合は、成績評価の対象外となる。 合格:(100～95:A+ 94～80:A 79～70:B 69～60:C) 不合格(59～0:D) 仮処置:保留			
【授業の特徴・形式と教員紹介】			
実技演習形式を基本とする。各回で幾つかの課題を課して習熟度を検証する。			
1984年京都市立芸術大学院版画専攻修了。画家。イラストレーター。エッセイ+イラスト集『偏愛京都』出版(2010年小学館)。多摩美術大学非常勤講師。			

創形美術学校

開講課程		開講学科		開講年度	履修対象
美術造形専門課程		ビジュアルデザイン科 昼間部（3年制）		2023年度	3年・前期
講義区分		授業科目名		担当教員	単位・時間数
実技		絵本		上田三根子	3単位 78時間
【授業の到達目標及びテーマ】					
仕事に通じるイラストレーションとは？					
【講義概要】					
講師の実際の仕事を紹介しつつ、仕事に活かせるイラストレーションとは何かを、実技を通して制作、講評。					
回	授業計画及び学習の内容				
1	講師自己紹介、各自ポートフォリオ批評 作品制作にあたってのガイダンス	21	制作		
2	制作	22	制作		
3	制作	23	制作		
4	制作	24	制作		
5	制作	25	制作		
6	制作	26	講評		
7	制作チェック				
8	制作				
9	制作				
10	制作				
11	制作チェック				
12	制作				
13	制作				
14	制作				
15	制作				
16	制作チェック				
17	制作				
18	制作				
19	制作				
20	制作				
【成績評価方法】					
課題作品を100点満点として採点する。授業への参加・意欲などを考慮し、総合評価を行う。なお出席が全体の2／3以下の場合は、成績評価の対象外となる。 ～80:A 79～70:B 69～60:C 不合格(59～0:D) 仮処置:保留 合格:(100～95:A+ 94					
【授業の特徴・形式と教員紹介】					
実技演習形式を基本とする。各回で幾つかの課題を課して習熟度を検証する。					
イラストレーター。埼玉県生まれ。セツ・モードセミナー在学中から仕事を始め、卒業後フリーに。広告、雑誌、装丁、キャラクターデザインなどの幅広い分野で活動。 主な仕事に、LION『キレイキレイ』キャラクターデザイン、SONYプレイステーション用ソフト『ぼくのなつやすみ』シリーズキャラクターデザイン、NHK『今日の料理』『おしゃれ工房』オープニングタイトルなど多数。					

創形美術学校

開講課程		開講学科	開講年度	履修対象
美術造形専門課程		ビジュアルデザイン科 屋間部（3年制）	2023年度	3年・後期
講義区分		授業科目名	担当教員	単位・時間数
実技		卒業制作	山本哲次 岡山拓史 飯田 淳	16単位 408時間
【授業の到達目標及びテーマ】				
創形で学んだ3年間の集大成として、自身の表現の領域に於けるクオリティを追求しつつ、卒業制作としてふさわしい、社会性を意識した完成度の高い作品を制作します。そのうえで校内外の卒業制作展で発表することを目標とします。プロのクリエイターとして充分通用する表現とプロとしてあるべき姿勢を求めます。				
【講義概要】				
卒制ガイダンスにて、詳細は説明します。 各専攻の専任教員の個別指導に従い、コミュニケーションを大切にしながらゼミ形式での授業を行います。				
回	授業計画及び学習の内容			
1	～5 制作、個別指導			
6	～10 制作、個別指導			
11	～15 制作、個別指導			
16	～20 制作、個別指導			
21	～25 制作、個別指導、中間チェック			
26	～30 制作、個別指導			
31	～35 制作、個別指導			
36	～40 制作、個別指導			
41	～45 制作、個別指導			
46	～50 制作、個別指導、中間チェック			
51	～55 制作、個別指導			
56	～60 制作、個別指導、ポートフォリオ指導			
61	～65 制作、個別指導、ポートフォリオチェック			
66	～70 制作、個別指導			
71	～75 制作、個別指導			
76	～80 制作、個別指導			
81	～85 制作、個別指導、中間チェック			
86	～90 制作、個別指導			
91	～95 制作、個別指導			
96	～100 制作、個別指導			
101	～105 制作、個人面談			
106	～110 制作、個人面談			
111	～115 制作、個人面談、ポートフォリオチェック			
116	～120 制作、個別指導			
121	～125 制作、個別指導			
126	～130 制作、個別指導			
131	～135 制作、個別指導			
136	プレゼンテーション、合同講評会			
【成績評価方法】				
課題作品を100点満点として採点する。授業への参加・意欲などを考慮し、総合評価を行う。なお出席が全体の2／3以下の場合は、成績評価の対象外となる。合格：(100～95：A+ 94～80：A 79～70：B 69～60：C) 不合格 (59～0：D) 仮処置：保留				
【授業の特徴・形式と教員紹介】				
実技演習形式を基本とする。各回で幾つかの課題を課して習熟度を検証する。				
山本 哲次：1962年千葉県生まれ。東京藝術大学大学院V.C.D専攻修了。花王株式会社を経て、1993年山本デザイン室を設立。花王、リネナ銀行をはじめとした広告、パッケージ、クラレ、東京交響楽団、NewYorkerなどのCI/VIのデザインに携わる。日本雑誌広告賞、グッドデザイン賞、デザインフォーラム、世界ボスタートリエンナーレヤマ他、受賞多数。JAGDA総務財務委員・東京TDC会員・日本デザイン団体協議会(D-JDM設立研究委員・東京都中央区サッカー協会理事。				
岡山 拓史：1980年神奈川県生まれ。東京デザイン専門学校卒業。スペースシャワーTVの映像制作部門「SEP」、デザイン事務所「FU TO NE」を経て2016年独立。グラフィック、ムービー、ウェブなどジャンルを問わずデザイナー／アートディレクターとして活動中。JAGDA正会員。飯田 淳：東京都生まれ。多摩美術大学グラフィックデザイン科卒業。『HERMESCollection Homme Automne-Hiver 2008 INVITATION』のイラストレーション、『THE CONRAN SHOP』07と08のオリジナルイラストダイアリー、『an・an』『クロワッサン』『クーネル』など、多数の女性誌イラストレーション。雑誌『GINZA』のロゴデザイン。原宿のハンカチーフショップ『バルトウズ』をプロデュース。TIS会員。				